



新たな「草津市ブランド」を目指した商品開発プロジェクト 「草津市立水生植物公園 みずの森」にて発売決定！

日時：2024年8月24日（土） 18：00～21：00

場所：滋賀県草津市下物町1091番地

イベント名：パラグアイオニバスライトアップ2024

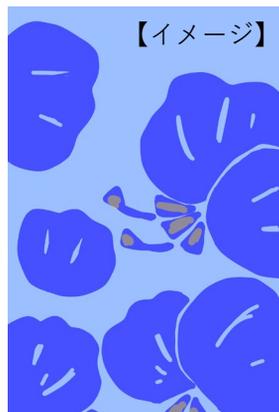
京都橘大学経済学部・経営学部からなる学生チームが、滋賀県草津市の「草津市立水生植物公園 みずの森」で開催される「パラグアイオニバスライトアップ2024」にて、8月24日（土）限定で草津市の市花をイメージしてデザインしたスタンプラリーやドリンクの販売を行います。

この企画はキャリア教育（授業名：クロスオーバー型課題解決プロジェクト）の一環で行われたもので、「草津らしさを取り入れた〈地域ブランド〉の考案」をテーマに、草津市のPRと草津市の市花である「あおばな」の認知度アップ施策を市の職員へ提案することから生まれました。

草津市には地域活性化につながる、潜在性を有した資源が多く存在しているものの、これまで観光・商業関連の取り組みに対して課題がありました。学生は草津市の地誌・政策を学び、学部の専門性（経済・経営）をふまえて、現状の課題分析を行い、既存の地域資源に+αをくわえることで「草津ブランド」の認知度を向上する商品やイベントを提案しました。

当日は水生植物公園 みずの森内に併設されている「みずの森レストラン」でのドリンクの販売や、スタンプラリーを実施します（どちらも数に限りがあるため、予定数に達した時点で終了）。

本学では今後もさまざまな産官学連携プロジェクトを推進し、新しい社会価値創造の担い手となる、キャリア教育を展開していく予定です。



みずの森名物「ハスソフト」とアオバナをイメージした草津の色「草津ブルー」を「草津ブルー®ソーダ」として商品化

学生が考案したスタンプラリーデザイン園内に設置されたスタンプを集めると1枚のポストカードが完成する



別紙

●イベント概要

イベント名：パラグアイオニバスライトアップ2024

日時：2024年8月24日（土）18：00～21：00

場所：草津市立水生植物公園 みずの森

参加学生：経済学部生、経営学部生

担当教員：経済学部 経済学科 専任講師・前田 一馬

●担当教員紹介

前田 一馬（まえだ・かずま）

所属：経済学部 経済学科

職種：専任講師

専門分野：観光地理学、歴史地理学、地域研究

研究課題（テーマ）：観光地の形成プロセス、歴史資料を用いた景観復原

●クロスオーバー型課題解決プロジェクト 授業概要

受講学生：総合心理学部、経済学部、経営学部、工学部の2回生、3回生

テーマ：組織や社会の実践的な課題に触れる産官学連携科目

到達目標：

- ①複数学科の学生が越境し合うことで、相互の違いを理解し、その違いを生かしながら一定の期限内に成果を生み出す力を養う
- ②企業や行政などから提示された実務的な課題に取り組むことで、さらなる知識や技能の獲得に向かう態度と卒業後のキャリアを考える力を養う。これらを通して、専門性への関心を高め、大学でのキャリア開発を促進し、卒業後のキャリア形成を構想する力や意欲を高める。

●キャリア教育の特徴

・キャリア教育のキーワードは「未来構想力」と「越境力」

①未来構想力

不確実な社会の中で、自分自身や周囲の環境の未来を構想する力（未来構想力）を体系的・実践的に学ぶ機会を提供。

②越境力

多様性の中で自分自身の境界を越える力（越境力）をつけるために、他者との交流・協働（協同）を通して新たな視点・視野を獲得できる多様な経験を提供。

「越境力」と「未来構想力」が往還しながら学生としてのキャリアが形成され、卒後のキャリアに繋がっていきます。

◆キャリア教育紹介サイト

